

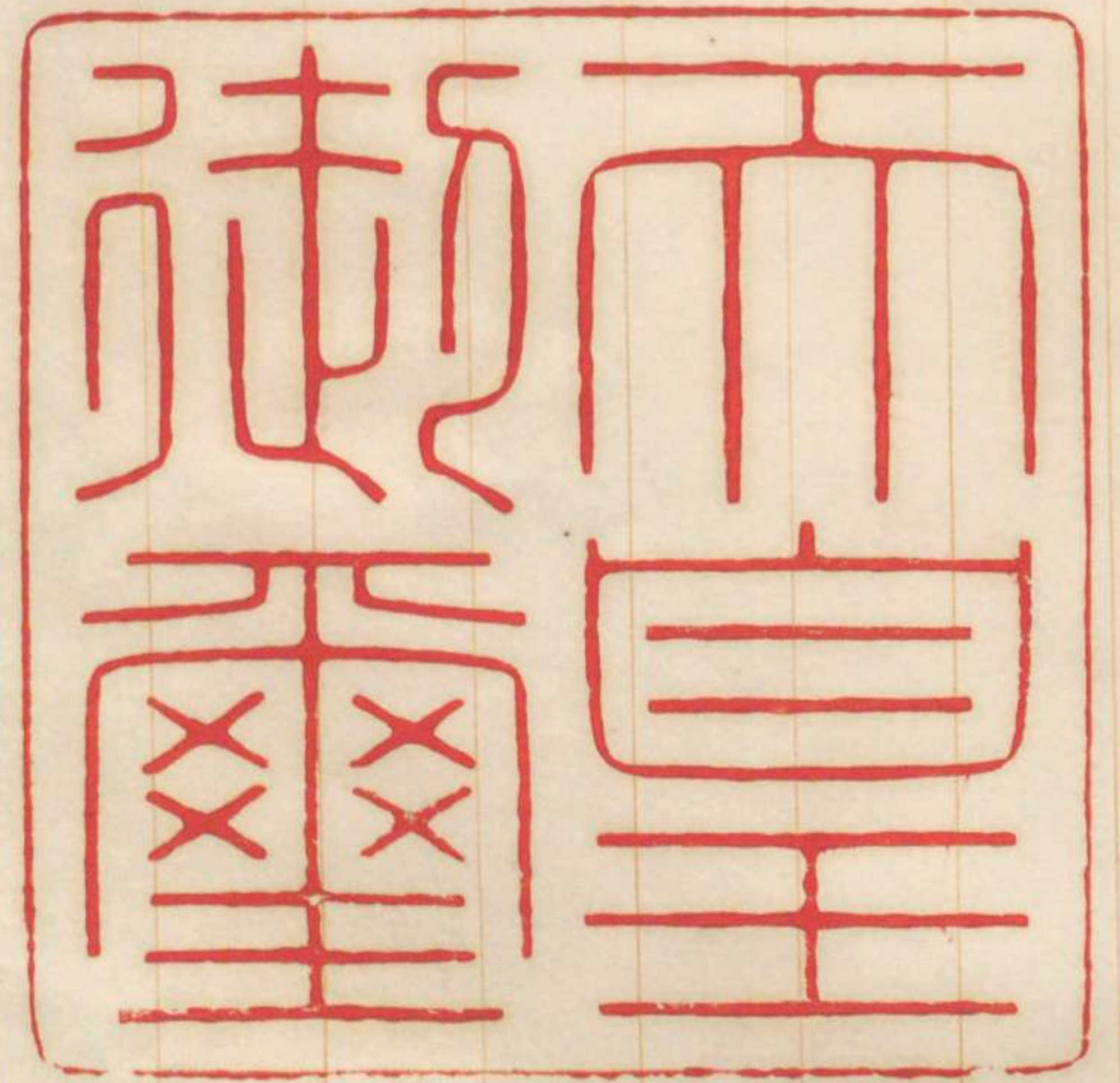
物今身百六千三三号

信  
由

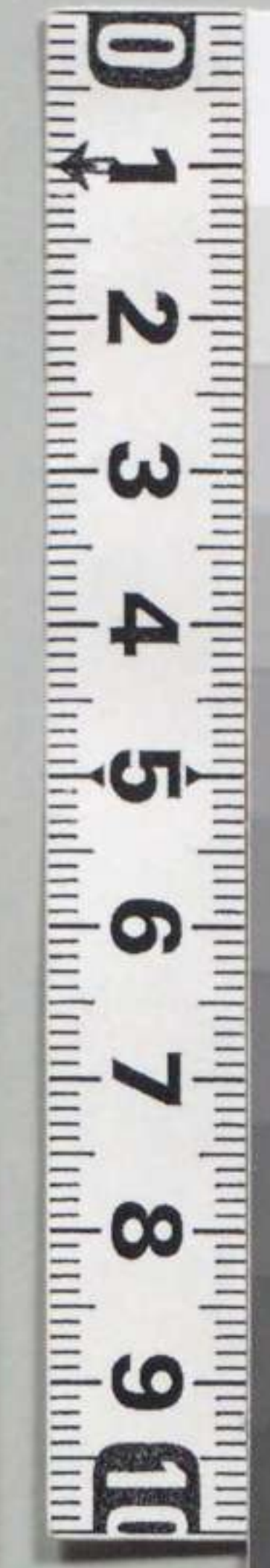


明治三十五年六月十七日

睦仁



朕臨時臺灣糖務局官制ヲ裁可シ茲ニ之  
ヲ公布セシム





内閣總理大臣伯爵桂 太郎  
内務大臣男爵内 海忠勝

勅令第百六十三號

臨時臺灣糖務局官制

第一條 臨時臺灣糖務局ハ臺灣總督ノ  
管理ニ属シ甘蔗耕作及砂糖製造ノ改  
良及獎勵ニ關スル事務ヲ掌理ス

第二條 臨時臺灣糖務局ニ左ノ職員ヲ  
置ク

局長	一人
事務官	一人
技師	四人
	專任
	奏任



属

技手

通譯

專任 三十人 判任

第三條

前條定員ノ外必要ニ應ニ俸給

定額内ニ

於テ技師及技手ヲ置クコト

ヲ得

第四條

局長ハ臺灣總督府高等官ヲ以

テ之ニ充ツ

局長ハ臺灣總督ノ指揮監督ヲ承ケ局

中一切ノ事務ヲ掌理シ部下ヲ監督ス

第五條

局長ノ命ヲ承ケ局務

ヲ掌ル

第六條

技師ハ官ノ命ヲ承ケ技術ヲ

掌ル

第七條

属ハ上官ノ指揮ヲ承ケ庶務ニ

従事ス

第八條

技手ハ上官ノ指揮ヲ承ケ技術

ニ従事ス

第九條

通譯ハ上官ノ指揮ヲ承ケ通譯

ニ従事ス





属

技手

通譯

專任 三十人 判任

第三條

前條定員ノ外必要ニ應ニ俸給

定額内ニ於テ技師及技手ヲ置クコト

ヲ得

第四條

局長ハ臺灣總督府高等官ヲ以

テ之ニ充ツ

局長ハ臺灣總督府高等官ヲ以テ之ニ充ツ

局長ハ臺灣總督府高等官ヲ以テ之ニ充ツ

局長ハ臺灣總督府高等官ヲ以テ之ニ充ツ



第五條

事務官ハ上官ノ命ヲ承ケ局務

ヲ掌ル

第六條

技師ハ上官ノ命ヲ承ケ技術ヲ

掌ル

第七條

属ハ上官ノ指揮ヲ承ケ庶務ニ

従事ス

第八條

技手ハ上官ノ指揮ヲ承ケ技術

ニ従事ス

第九條

通譯ハ上官ノ指揮ヲ承ケ通譯

ニ従事ス



第十條 臺灣總督ハ須要ノ地ニ支局ヲ  
置キ局中ノ事務ヲ分掌セシムルコト  
ヲ得

支局ノ名稱及其ノ管轄區域ハ臺灣總  
督之ヲ定ム

第十一條 支局長ハ事務官技師又ハ支  
局所在地ノ廳長ヲ以テ之ニ充ツ  
支局長ハ局長ノ指揮ヲ承ケ支局ノ事  
務ヲ掌理ス

第十二條 支局ニ糖務委員ヲ置クコト

ヲ得

委員ハ各支局五人以内トシ判任ノ待  
遇トス

委員ハ支局管轄内ニ居住シ糖業ニ經  
驗アル者又ハ名望アル者ノ中ヨリ糖  
務局長之ヲ命ス

第十三條 糖務委員ハ糖業ノ改良及獎  
勵事務ニ關シ支局長ノ諮問ニ應シ意  
見ヲ開申ス

支局長ハ委員ヲシテ糖業ノ改良及獎



勵ニ關スル事務ニ従事セシムルコト  
ヲ得

第十四條 糖務委員ニハ一箇月二十圓  
以内ノ手當ヲ給スルコトヲ得